

高校生対象公開臨海実習

講義概要

海洋には多様な動物が生息しており、生物の系統進化は海洋生物の歴史でもあります。高校における生物教育を発展させ、生物多様性の理解を深める上で、フィールドに出て海洋生物を実際に手に取って観察、実験することは重要です。佐渡島は、多様な海岸環境を有しており、海洋生物の多様性を理解する上で最適なフィールド教育の場です。本講義では、佐渡島にある臨海実感所の教育リソースを広く高校に公開して、2泊3日の日程で臨海実習を行い、高校生に生物の多様性と歴史性を学ばせることを目的とします。

※本講座は、新潟市水族館マリニピア日本海と尖閣湾揚島遊園水族館の協力のもとに実施します。

●日時 8月9日(日)～8月11日(火) 2泊3日

●会場 理学部附属臨海実験所(佐渡市達者87)

集合場所：佐渡汽船・両津港フェリーターミナル

●対象者 高校生

●定員 25人

●受講料 無料

※他に実費(食事代等3,250円予定)が必要です。

両津港までの交通費は自己負担となります。

※本講座では、万が一の事故に備えて障害保険に加入します。

●申込締切 7月10日(金)

※申込みを希望される方は、必ず事前に産学連携課へ電話での連絡をお願いします。



講義内容

日程	講義題目	講義内容	講師
8月9日(日) 12時30分	佐渡汽船・両津港フェリーターミナル集合		
8月9日(日) 12時30分～ 18時	高校公開臨海実習	2泊3日の日程で合宿形式で臨海実習を行います。磯の生物のシュノーケリング観察や採集、夜間の灯火採集、プランクトン採集、ウニの初期発生を観察などの実践的なフィールド実習を通して、多様な海洋生物の成立ちとその歴史性を理解することを目的とします。	自然科学系 (理学部附属臨海実験所) 教授 安東宏徳 助教 安房田智司 助教 飯田碧 特任助教 北橋隆史
8月10日(月) 9時～18時			
8月11日(火) 9時～12時			
8月11日(火) 12時	佐渡汽船・両津港ターミナル解散		